

# 令和5年度つなごう！ とちぎの食と農実践講座(第1回)を開講！

令和5年9月29日(水)、令和5年度つなごう！とちぎの食と農実践講座第1回を開講しました。(9月から1月まで4回開催)

この講座は、県民の方が「栃木県を代表する食の素晴らしさ、おいしさ、最新の栽培技術、現場の想い」を研究者や生産者から直接聞くことが出来る講座です。

第1回の講座には21名が参加、栃木県農業試験場の職員から『とちぎのお米の魅力発見！酒米夢ささら開発の秘密に迫ろう』と題し、お米の品種開発や酒米夢ささら開発経緯、特徴に加え、夢ささらと同じく農業試験場で開発されたとちぎの星などの話を聞きました。講義後半には、栃木県産新米3品種「コシヒカリ」「ゆうだい21」「とちぎの星」を、外観、香り、味、粘りなどの食味試験を真剣に実施し、各々の特徴を五感で体感してもらいました。

その後、水稻研究室において品種開発現場の見学、稲作圃場においては、育成している稲の種類、特徴、栽培方法の説明を受け、栃木県のお米の研究の現場を体験することができました。

